

川南町漁業協同組合 代表理事組合長 俵 伸二

この度、溝口組合長の後任として理事会の互選により代表理事組合長に就任いたしました。

私は、川南町通浜の出身でありまして、47年にわたり漁家経営を致しております。若輩者ではございますが、この経験を生かして全力を挙げて職務に取り組んで参ります。

皆様のご支援の程宜しくお願い致します。



さて、新型コロナウイルス感染症対策も以前と比較すると緩和され、従来通りの生活が戻りつつあります。しかし、ウクライナ情勢は未だに終息すること無く、燃油等の価格高騰が続き、漁業におきましてもその影響は大きく、大変厳しい状況にあります。

また、川南町漁協は、昔は一本釣り及び沿岸延縄が主体でしたが、現在はまぐろはえ縄が盛んに行われております。しかし、クロマグロのIQ制度が設定されて漁獲枠が定められたことにより、漁獲量は設定前より落ち込んでおりますが、幸い魚価が高値で推移している為、漁獲高は近年上回る現状にあります。

一方、組合組織の運営においては、漁業者の経営を支えるという使命を果たすために、まずは漁協経営の健全性の確保が必要であるとの考えであり、経費の削減、不良債権の未然防止に取り組んで参ります。

そして令和7年4月を目標としている県一漁協合併に向け、協議会に参加し意見を重ね、組合員が納得できるようベストを尽くし、県一漁協合併を推進して参ります。

皆様方の御理解ご協力をお願いしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。